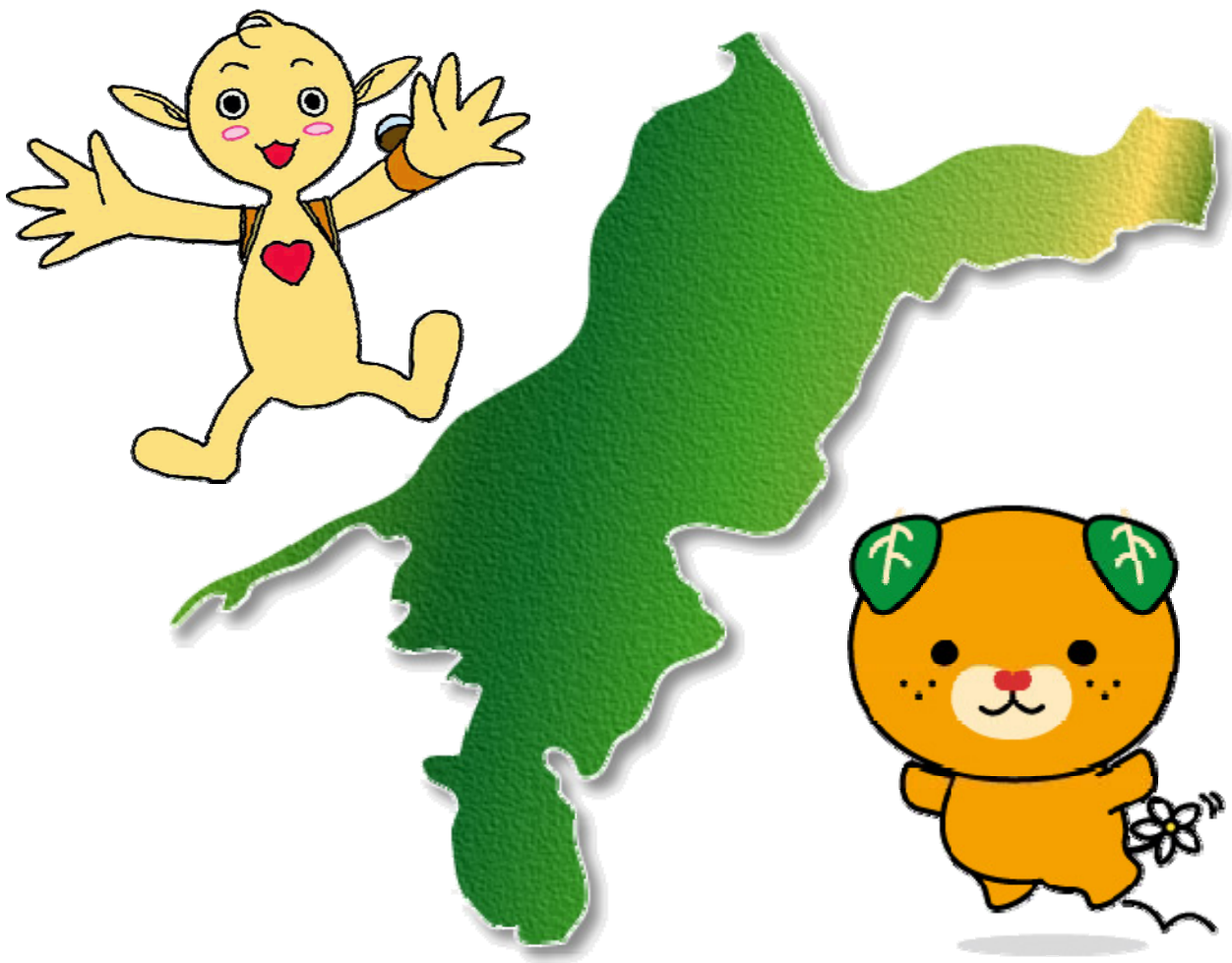


第2次

県民健康づくり計画

えひめ健康づくり21



愛媛県

はじめに



我が国は、医学の進歩等により平均寿命が延びる一方で、出生率の減少などによって少子高齢化が進んでおり、本県でも、ピークを迎える平成32年頃には、県民の3人に1人が高齢者になることが見込まれています。こうした中、すべての県民が心身ともに健康でいきいきと充実した人生を送るためには、単なる生存期間ではなく、介護を必要としないで自立した生活ができる期間である「健康寿命」を延ばすことが重要であります。

これまで、愛媛県では、平成13年3月に策定した第1次の県民健康づくり計画「健康実現えひめ2010」に基づき、健康づくりを県民運動として展開して参りましたが、このたび、国の「健康日本21（第2次）」の告示を受け、「健康実現えひめ2010」の最終評価から得られた成果と課題をふまえ、県民総ぐるみの健康づくり運動をより一層充実・発展させるため、第2次県民健康づくり計画「えひめ健康づくり21」を策定いたしました。

本計画では、「^{えがお}愛顔ひろがれ！めざせ^{けんこうびと}健康人！」をスローガンに、県民一人ひとりが「自分の健康は自分でつくる」という意識を持ち、主体的に健康づくりを実践できるよう取り組みを進めるとともに、すべての県民が共に支えあい、健やかで心豊かに生活できる社会の実現を目指し、人と人とのつながりや絆を大きな力として、新しい時代の健康づくり運動を展開し、社会全体で健康を支え守る環境整備の強化を図っていくこととしています。

今後、市町や関係機関・団体と連携しながら、この計画を着実に推進して参りたいと考えておりますので、皆様方の一層の御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。

終わりに、本計画の策定に当たり、貴重な御意見や御助言をいただきました県民健康づくり運動推進会議専門委員会の委員の皆様をはじめ、関係者の方々に対しまして、厚くお礼申し上げます。

平成25年3月

愛媛県知事 中村時広

目 次

第1章	計画策定の基本的事項	1
1	計画策定の背景と趣旨	
2	計画の位置づけ	
3	計画の期間と他計画との関連	
第2章	健康実現えひめ2010の評価	6
1	最終評価の結果	
2	今後の課題	
第3章	県民の健康の増進の推進に関する基本的な方向	10
1	5つの基本的な方向	
(1)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	
(2)	生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	
(3)	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	
(4)	健康を支え、守るための社会環境の整備	
(5)	栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善	
第4章	基本的な方向に向けた取組	
1	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	12
2	生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	
(1)	がん	15
(2)	循環器疾患	16
(3)	糖尿病	18
(4)	COPD	20
3	社会生活を営むために必要な機能の維持の向上	
(1)	こころの健康	21
(2)	次世代の健康	22
(3)	高齢者の健康	23
4	健康を支え、守るための社会環境の整備	25
5	栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善	
(1)	栄養・食生活	27
(2)	身体活動・運動	29
(3)	休 養	30
(4)	飲 酒	31
(5)	喫 煙	31
(6)	歯・口腔の健康	33

第5章 健康づくり運動の推進に向けて	35
1 健康づくりの推進体制	
(1) 地方自治体における健康増進にむけた取組の推進	
(2) 多様な分野における推進	
2 健康づくりを担う人材	
3 調査	
4 周知・広報戦略（広報活動）	
5 災害時等の危機管理における健康対策	

参考資料

1 「健康実現えひめ2010」の分野別指標の達成状況と主な評価	41
2 「えひめ健康づくり21」の各項目の考え方	47
3 用語解説	61

専門委員名簿